



【訓子府町】

## はじまりは？

障がい児・者を対象に、通所による活動の場を提供し、社会復帰や社会参加の促進、障がい者総合支援法に基づく障がい福祉サービス事業、地域生活支援や生活の質の向上につながる活動を行い、障がい児・者福祉の増進に寄与することを目的に、2006年に設立されました。

障がいを持って「なるべくこの地域で生活していきたい」という思いから、心のよりどころや生活の拠点を作るための経済的支援となるよう、様々な事業に取り組んでいます。



イベントでの物販

## おもな活動



シソの葉摘み作業

かつて訓子府町の「三大加工品」と言われ、惜しまれながら2005年に販売中止となった「しそジュース」を、各団体からの指導や協力を受け、2011年にシソ飲料「紫式部」として復活させました。団体自らシソを栽培し、収穫からジュースの製造・販売までを行っています。

また、紫式部を使用した加工品（ロールケーキやひやむぎなど）の製造・販売に取り組むほか、団体メンバーが育てた農産物の販売や訓子府町役場内での軽食・喫茶店の経営、高齢者等への配食サービス事業など、地域住民や他団体とも連携し、障がいをもつ人への自立支援や地域活性化に取り組めます。

## ここが自慢

### 【加水・添加物一切なしのジュース】

シソ飲料「紫式部」の原材料は全て地元産の物を使用しています。一般のシソジュースはクエン酸を使用し加水する製造方法が多いですが、「紫式部」は一瓶500mlに約400枚以上シソの葉を使用し、水や一切の添加物を加えず加工しています。原材料を活かし、添加物・防腐剤・着色料不使用のこのジュースは希釈して飲むのはもちろん、調味料として料理にも使える自慢の一品です。

瓶のラベルやキャラクターのデザインは地元訓子府高校の美術部員が考案しています。



シソ飲料「紫式部」

## データ

■代表者：後藤武男さん／設立：2006年／会員：50名

■連絡先：常呂郡訓子府町旭町114番地

■電話：0157-47-2660

■FAX：0157-47-2660

■HP：<http://www3.plala.or.jp/kirakirahonpo/>